

新港地区防災マップ

(令和3年版)

凡 例

津波浸水想定区域

20.0m 以上
10.0 ～ 20.0m 未満
5.0 ～ 10.0m 未満
3.0 ～ 5.0m 未満
1.0 ～ 3.0m 未満
0.5 ～ 1.0m 未満
0.3 ～ 0.5m 未満
0.3m 未満

洪水浸水想定区域

10.0 ～ 20.0m 未満
5.0 ～ 10.0m 未満
3.0 ～ 5.0m 未満
0.5 ～ 3.0m 未満
0.5m 未満

石狩川水系石狩川 洪水浸水想定区域（想定最大規模）を示す

新川水系新川・中の川・琴似発寒川・琴似川洪水浸水想定区域（想定最大規模）を示す

指定緊急避難場所

指定緊急避難場所・指定避難所

福祉避難所

津波避難場所

警察

病院

消防署・消防団

公民館・研修センター

福祉・児童館

幼稚園・保育園

文化・教育施設

公園

一般国道

主要道路

防災用資機材セット					資
・消火器	5本	・かませ木	2本	・トランジスタメガホン	1台
・消火バケツ	10個	・ロープ	2本	・ラジオライト	1台
・のこぎり	1丁	・ジャッキ	1台	・ヘルメット	10個
・おの	1丁	・ボルトクリッパ	1丁	・防水シート	3枚
・ハンマー	1丁	・折りたたみ式担架	2台	・資機材収納箱	1台
・金でこ	1本	・救急セット	1式		
・剣先スコップ	5本	・道具台車	1台		

備蓄品の確認

会社で用意しておかなければならないものなどをメモしておきましょう。

☐	☐
☐	☐
☐	☐
☐	☐
☐	☐
☐	☐
☐	☐

津波避難場所	住 所	電話番号
② 石狩市防災ひろば	志美 65 番地 48	-
③ 石狩消防署石狩湾新港支署	志美 65 番地 2	62-3127
福祉避難所	住 所	電話番号
③ 石狩市総合保健福祉センター りんくる	花江北 6 条 1-41-1	72-8343

指定緊急避難場所	災害の種類						指定避難所	住 所	電話番号
	地震	津波	高潮	洪水	まちの浸水	土砂災害			
③4 青葉公園	○	○	○	○	○	○		新 港 南 3-706	-
③5 樽川公園	○	○	○	×	○	○		新 港 西 2-784	-
※ 地区以外の指定緊急避難場所									
③2 石狩市防災ひろば	○	○	○	○	○	○		志美 65-48	-
③7 石狩市スポーツ広場	○	○	○	○	○	○		花畔 337-3	-

避難所はどこ？

Where is the evacuation site?

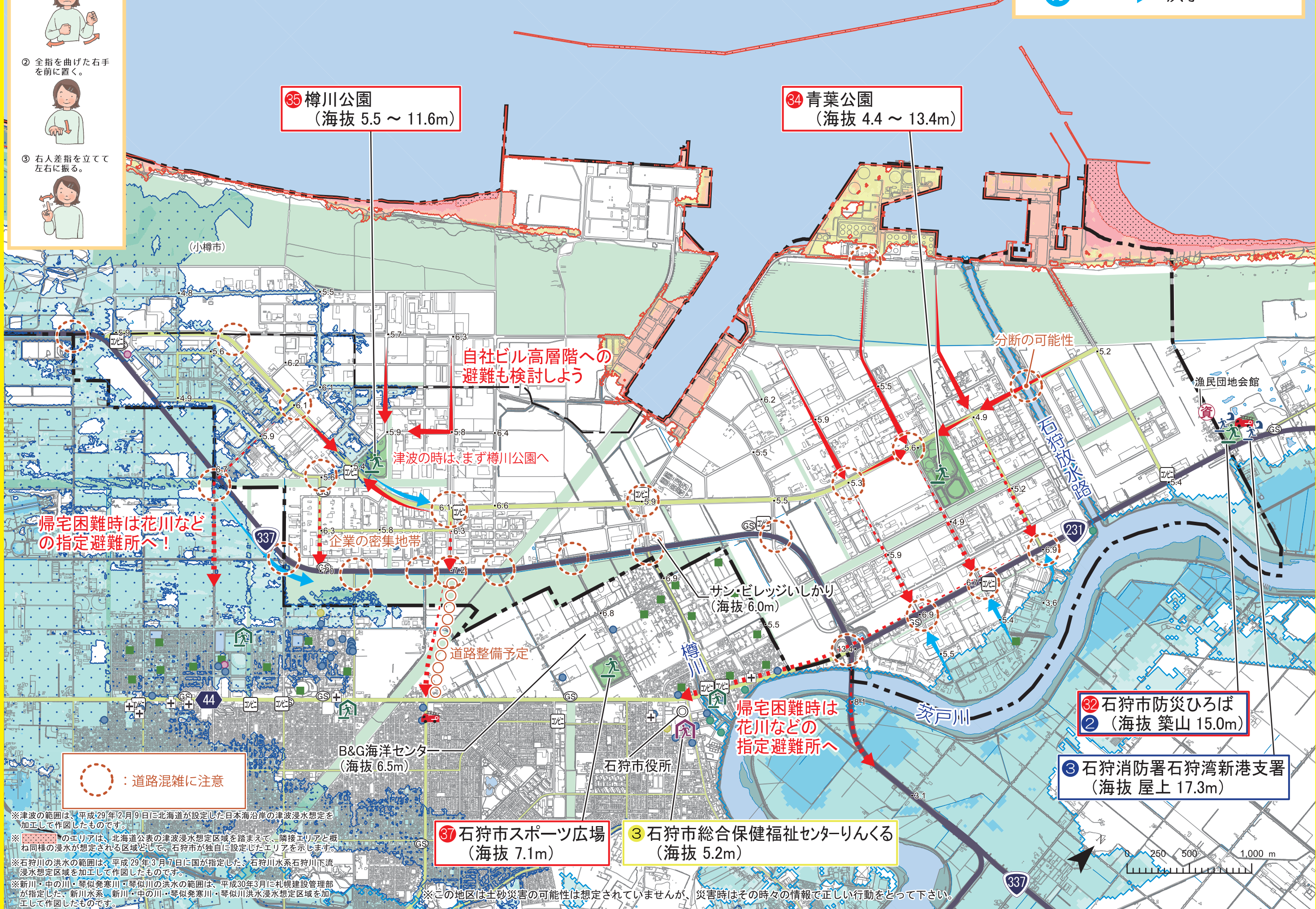
避難所在哪里？

Где убежище?

① 両手を握って走る様子。

② 全指を曲げた右手を前に置く。

③ 右人差し指を立てて左右に振る。



避難方向

赤 → 地震・津波

青 → 洪水

新港地区の『防災の心得』

※ この「防災の心得」は、皆さまの声をまとめたものです。

平 常 時

- 1 防災訓練で備える！
- 2 避難先・避難方向を決めておく！
- 3 防災連絡網の整備！

想定にとらわれることなく、日頃から防災訓練を実施して、災害時に備えましょう。複数企業での合同訓練も行いましょう。

車で避難する場合、渋滞を避けるために、予めエリアごとに避難先・避難方向を決めておきましょう。

企業間で災害情報を共有し、迅速な行動ができるよう、企業間の防災連絡網を用意しましょう。情報収集手段を事前に確認しておきましょう。

- 4 備蓄品の用意！
- 5 BCPの策定！
- 6 帰宅困難者への対策！

一定期間、自社施設で待機できるよう、企業ごとに非常食や生活物資を用意しておきましょう。

災害によるリスクを最小限に抑え、事業の復旧・継続のための準備をしましょう。

災害時、自社施設内で待機できるよう、日頃から用意しておきましょう。帰宅困難時の家族との連絡方法を事前に確認しましょう。

災 害 時

- 1 まずは情報収集！
- 2 広い場所や指定緊急避難場所へ！
- 3 津波情報が出たら、海から遠く、高い場所へ！

迅速で適切な行動ができるように、まずは情報を収集しましょう。

地震発生時は、広い場所や指定緊急避難場所へ避難をしましょう。

津波情報が出たら、海から遠く、高い場所へ避難しましょう。身の危険が迫っている場合は、身近な高い建物に留まりましょう。

- 4 乗り合わせて避難を！
- 5 帰宅困難時は待機！
- 6 他地区との連携！

車で避難する際は、自社社員や近くの人と乗り合わせて避難しましょう。

帰宅困難時は、むやみに移動せず自社施設内で待機しましょう。

災害時は、新港地区以外の他地区と連携を図り、石狩市内全体で助け合いましょう。

＜新港地区＞

地区防災マップの使い方

- 1 地区内の危険をチェックしよう。
(津波、洪水、土砂災害など)
- 2 会社の場所をチェックしよう。
- 3 近くの避難所をチェックしよう。
- 4 会社からの避難ルートを書いてみよう。

※付録の材料を使ってマップを完成させよう！

※地区防災ガイドを詳しく見てみよう！



この地区防災マップは公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボ宝くじの収益金)の助成を受けて作成しています。